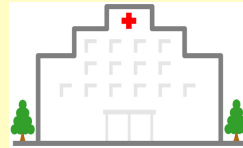


発熱

発熱そのものが危険なものではありませんが、
【以下の場合、夜間でも医療機関へ】



生後3カ月未満の発熱
は特別に考える

- 3カ月未満で38°C以上の発熱
→ 髄膜炎、菌血症、尿路感染症など入院加療
が必要な場合が多い。

(1か月未満の発熱は原則入院)

- 40°C以上の発熱
- 発熱以外に、次のような症状があるとき
 - けいれん
 - 吐き気がひどい
 - 顔色が悪い(青白い、土気色)
 - 意識がはっきりしない